



心の天気、晴れになれ！

にのみや学園 二宮町立二宮西中学校 学校だより第3号 令和8年6月19日発行不定期発行

体育祭 ～今昔物語～

6月4日（木）、前日の台風の影響が心配されましたが、予定通り開催することができました。

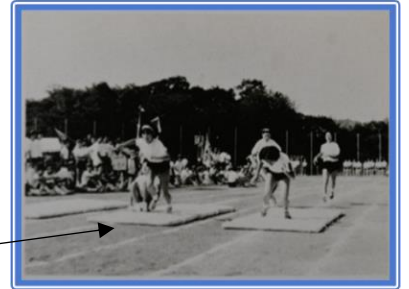
本校が昭和55年に開校して46年、毎年行われる体育祭は、“形”を変えながらも続いています。今回は、今までの歴史（5回分）を写真を通して紹介します。（卒業アルバムより）



昭和55年(1980)9月14日(日)

46年前

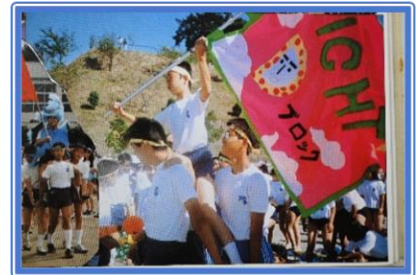
- 任天堂が初の携帯型ゲーム機「ゲーム&ウォッチ」を発売
- 王貞治選手、プロ野球を現役引退
- 山口百恵さんが、日本武道館でのファイナルコンサートで引退を発表
- マットを敷いての競技



平成元年(1989)9月24日(日)

37年前

- 「秋麗祭・体育の部」という名称
- 「組立体操」「騎馬戦」がありました
- 1月8日より「平成」がスタート
- 日本で初めて消費税（税率3%）が導入
- 海外では、ベルリンの壁崩壊



平成11年(1999)9月18日(土)・19日(日)

- 「タイヤ取り」「みんなでジャンプ」「ムカデ競走」
- 携帯電話が本格的に普及
- ♪「だんご3兄弟」大ヒット

27年前



平成21年(2009)6月7日(日)

- 「リレー」「障害物競走」
- 政権交代 自由民主党⇄民主党
- アメリカでは オバマ大統領誕生
- 新型インフルエンザが大流行

17年前



令和元年(2019)5月18日(土)

- 「部活対抗リレー」
- 走る人数も多い時代
- 新天皇即位
- イチロー選手引退

7年前



言葉の意味が解かる時

日本の体育祭（運動会）の歴史は、明治初期に欧米のスポーツや軍隊の訓練を学校教育に取り入れたことから始まりました。そして、時代に合わせて、次のように変遷してきました。

「富国強兵の手段」⇨「地域のお祭り」⇨「生徒の自主性・協調性を育む場」

今年度のスローガンは、『HEART IN IGNITE ～勝利をつかめ～』です。直訳すれば「心に火をつける」になり、「人の心の情熱に灯を灯す」とか「奮起させる」という意味になります。



子どもたちは何を学ぶのか

“体育祭”でよく使われる言葉はたくさんあります。

「全力」「団結」「協力」「絆」「勝利」などの言葉を掲げ、士気を高めたり、スローガンを作ったりします。

これらの言葉の意味は、ネットや辞書で簡単に調べることができますが、**本当の意味**は実際に取り組む中で、「あ、そういうことか」と理解できるものです。取り組んでいく中で見えてくる本質を紐解いてみました。



「**全力**」 辞書での意味：出せる限りのすべての力

本当の意味：自分の限界を自分で決めないこと、失敗を恐れないこと

☆がむしゃらに汗をかいて、声を枯らして初めて自分が持っていた本当のエネルギーに気づきます。全力でやった人にしか、本当の**達成感や悔しさ**は訪れません。



「**団結**」 辞書での意味：多くの人々が共通の目的のために一つにまとまること

本当の意味：個性はバラバラだけれど、同じ方向を向くこと

☆全員が同じロボットのようになることではありません。意見の衝突や「あいつとは合わない」という葛藤を乗り越え、「それでも**この目標を全員で達成したい**」と心が一つになった瞬間に、本当の「**団結**」が生まれます。



「**協力**」 辞書での意味：目的に向かって心を合わせて力を尽くすこと

本当の意味：仲間の苦手や失敗を、自分の得意でそっと埋めること

☆ただ作業をぶんたんすることではありません。誰かがミスをしたとき、上手くいかないときに、責めるのではなく自然に**手を差し伸べ合える関係性**そのものを指します。



「**勝利**」 辞書での意味：戦いで勝つこと

本当の意味：**結果の先にある**、自分たちの成長と、お互いを称え合える関係

☆本気で取り組んだ結果なら、たとえ負けても胸を張ることができます。また、競い合った相手へのリスペクトが生まれることも、本当の「**勝利**（価値ある終わり方）」の姿です。



「**絆**」 辞書での意味：人と人との断ちがたい結びつき

本当の意味：つらい時間を一緒にくぐり抜けたという、**言葉のいらぬ信頼**

☆「私たちは友達」と言葉に出すから絆があるわけではありません。マイナスの感情や逆境を共有し、**一緒に乗り越えた経験**が、簡単には切れない結びつき（絆）へと変わります。

これらの言葉の「本当の意味」に共通しているのは、“感情の揺れ”を伴う生々しい体験です。「勝って輝かしい姿」がありました。「負けても美しい姿」もありました。子どもたちは、自分のため、クラスのためにそれぞれの力を存分に発揮していました。だからこそ、観ている人に感激や感動が生まれたのだと思います。